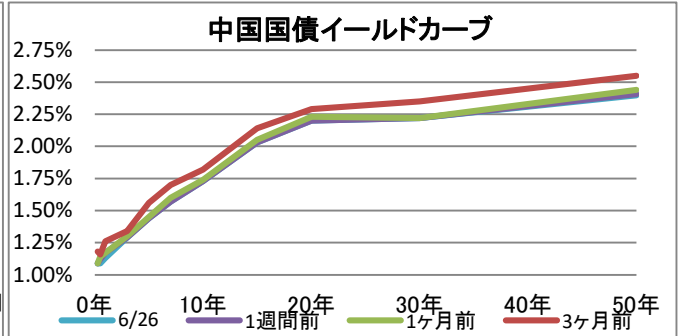
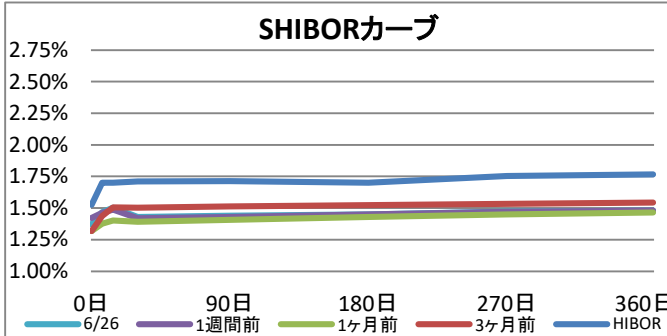


1.市場概況

基準レート		2026/6/26	(前週末比)
人民元基準値	USD/CNY	6.8166	+0.0036
	JPY/CNY	4.2107	-0.0229
SHIBOR	3M	1.4400%	+0.0100%
国債利回り	10年	1.73%	+0.00%
上海総合指数		4,027.27	-63.21



(1) 概況

国際金融市場は、中東和平期待とホルムズ海峡再開による原油供給の拡大を好感して債券利回りが低下する一方で、これまでAIや半導体関連銘柄を中心に急騰していた株式市場は不安定な値動きが続き、ドルが若干強含み、金下落に転じ、ビットコインは続落となり約3週間ぶりに6万ドルを割り込む展開。

中国金融市場では、株式市場が半導体やAI関連を中心に急反落する中、低下を続ける原油価格と世界的な長期金利の低下に加えて、翌日物リバースオペによる資金供給実施の発表もあって、債券利回りが四半期末を前に低下を続け、外為市場では、世界的なドル高から1ドル=6.81台まで上昇後にドルの上値が重くなり、6.80前後に低下して週末を迎える展開となった。

中国では、李強総理が、夏季ダボス会議の演説で、中国先端技術の台頭は技術競争力によるものとして政府補助金依存を否定したほか、輸出増は質の高い製品へのニーズを受けたもので貿易黒字の追求を否定し、丁薛祥副総理は、中国国際サプライチェーン博覧会で、経済貿易の政治化、武器化、安全保障問題化を防ぐべきと主張。商務部等は、外資活用強化に向けた行動計画や、戦略鉱産物の軍民両用品輸出規制における違法行為通報制度、産業サプライチェーンの安全調査に関する規定を公布し、全国人民代表大会常務委員会は、「金融法案」や「中国人民銀行法（改正案）」を審議。潘中国人民銀行行長は、インドネシアやブラジルの財務相と個別に会談し、両国の金融協力や金融インフラの相互接続、政府・企業によるパンダ債発行等について議論を展開し、同行は人民元の決済銀行として、インドネシアでは中国銀行（香港）のジャカルタ支店を、アフリカにおいては、南アフリカのスタンダード銀行と中国工商銀行を指定。私募投資基金の監督強化を打ち出していた中国証券監督管理委員会（CSRC）は、深圳のファンドに対する行政処分を公表。中国外貨取引センター（CFETS）は、中国工商銀行や中信銀行等がCFETS及び上海清算所で外貨建てレポ取引における担保証券の差し替え業務を初めて開始したことや、CFETSの取引プラットフォームを活用したオフショア人民元建て為替オプション、通貨スワップ等のデリバティブ取引を成立させたことを公表。なお、中国人民銀行は、最優遇貸出金利（LPR、1年物3.0%、5年物以上3.5%）の13か月連続据え置きを決定。

(2) 金融市場調節

中国人民銀行は、リバースオペ期日19,358億元、MLF期日3,000億元に対して、リバースオペ22,655億元、MLF5,000億元、中央国庫現金管理商業銀行定期預金2,800億元（1M1,000億元、3M1,800億元）を実施し、8,097億元を供給。なお、中国人民銀行は、潘行長が陸家嘴フォーラムで導入を示唆していた翌日物のリバースオペを、29日と30日に固定金利・数量入札方式で実施することを発表している。

(3) 主な経済指標

・特になし。

2.資金市場

(1) 人民元資金市場

	SHIBOR	無担保資金	レポ	NCD AAA
ON	1.3710%	1.3710%	1.3946%	
1W	1.4670%	1.0700%	1.5011%	1.4400%
2W	1.5040%	1.6300%	1.5268%	1.4400%
1M	1.4300%	1.5100%	1.4500%	1.4400%
3M	1.4400%	1.5000%		1.4400%
6M	1.4500%			1.4500%
9M	1.4725%		1.5433%	1.4800%
12M	1.4800%	1.7000%		1.4900%

中国人民銀行は、四半期末に向けてタイト化する市場への資金供給を拡大しており、金利水準も概ね安定している。四半期末越えとなるターム物は、1カ月の1.4%台後半での出会いが中心。

NCD市場の金利水準も、週前半は資金需給のタイト化により上昇が続いたものの、中国人民銀行の積極的な資金供給により週半ば以降は低下に転じ、ターム物の金利水準は1カ月から3カ月までが1.4%台前半、6カ月は1.4%台半ば、1年は1.4%台後半での取引が続いている。

(2) 米ドル資金（本土内）

	BID	OFFER
ON	3.66%	3.67%
1W	3.82%	3.83%
1M	3.80%	3.83%
3M	3.85%	3.90%
6M	3.90%	4.00%
12M	4.00%	4.10%

中国国内市場では、引き続き短期の需給に問題ないものの、利上げ懸念から出し手が限定的な状況に変化はなく、ターム物は1カ月の3.8%台前半での出会いが中心。

3. 人民元債券市場

	国債	地方債AAA	金融債AAA	社債AAA	社債AA
3M	1.09%		1.43%	1.49%	1.53%
6M	1.09%		1.44%	1.49%	1.53%
1Y	1.13%	1.24%	1.48%	1.50%	1.58%
3Y	1.29%	1.39%	1.52%	1.63%	1.77%
5Y	1.44%	1.53%	1.64%	1.76%	2.01%
10Y	1.73%	1.86%	1.99%	2.09%	2.56%

米国債券市場は、中東和平協議の進捗と雇用を含む堅調な経済指標をめぐり神経質な展開ながらも、ホルムズ海峡開放後の原油輸送が維持され、原油価格が一段と下落していることから、利回りは低下傾向となり、PCE価格指数の伸びは高かったもののFRBによる利上げへの過度の懸念を後退させ、利回り低下幅が拡大する展開となった。

中国債券市場は、海外債券市場での利回りの低下が続き、株式市場も上値重く下落したこと等から、四半期末が迫る中で買い仕かりの展開。イールドカーブは、短期の利率債を中心に小幅に低下したことからややスティープ化し、クレジットスプレッドは短期で小幅に拡大する一方、中長期では小幅ながら縮小継続。

この結果、10年米国国債利回りは4.37%（前週末比-8bp）へと低下を続け、10年中国国債利回りは1.73%（同±0bp）と変わりなかったことから、利回り差は264bp（同-8bp）へと縮小が続いている。

4. 先物為替市場

	USD / CNY
1M	-146.0 / -145.0
3M	-435.0 / -433.0
6M	-875.0 / -872.0
9M	-1,310.0 / -1,300.0
12M	-1,752.0 / -1,748.0

対ドル基準レートは6.8166と前週末比+36pipsのドル高元安、対円基準レートは4.2107と同-229pipsの円安元高と、対ドル基準レートは、2023年2月以来の元高水準ながら、実勢比では元安水準での設定が続いた。

中国国内市場では、米国の利上げ観測やハイテク株安に伴うリスク回避姿勢の広がりに加えて、月末決済や海外への配当支払い等の季節的なドル需要もあり、週初の1ドル=6.77台から一時6.81台まで元安が進行したが、この水準ではドル売りも入りやすく、6.80前後に戻して週末を迎えた。

先物は、高めのインフレと堅調な景気を示す指標が続く米国での利上げ懸念の高まりから、ディスカウント幅がさらに拡大しており、1年物が-1,700台半ばまで拡大している。

5. 金利スワップ

	Quarterly 7d Repo A/365	Quarterly 3M SHIBOR A/365 A/360	Annually O-N SHIBOR A/365 A/360
3M	1.45%		1.40%
6M	1.44%	1.47%	1.40%
9M	1.44%	1.48%	1.40%
1Y	1.43%	1.48%	1.40%
3Y	1.46%	1.52%	1.40%
5Y	1.52%	1.61%	
7Y	1.57%	1.67%	
10Y	1.64%	1.75%	

金利スワップ市場は、債券利回りの低下が続いていることから、スワップレートも低下傾向ではあるものの、その低下幅は区々となっており、スワップスプレッドは短期では拡大し、中長期では小幅ながら一段と縮小している。

6. その他（週末に公表された経済指標等）

- ・ 工業部門利益（5月） は、+21.1%（4月、+24.7%）と、高水準ながら伸びが鈍化。採掘業が伸びを高める中で、製造業の伸びは鈍化し、国有企業が伸びを高める一方で民間企業では大きく鈍化し、コンピューター通信電子機器が高い伸びを維持するものの、自動車メーカーがマイナス幅を拡大させる等、区々の内容。
- ・ 中東では、25日以降、暫定和平合意を揺るがず攻撃と応酬が断続的に続いている。

◆本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。
◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡りする書面や目録見書をよくお読みください。

セントラル短資株式会社 登録金融機関関東財務局長（登金）第526号 日本証券業協会加入